

会社概要	
社名	川辺株式会社
社名(英語表記)	T.KAWABE & CO., LTD.
創業	大正12年2月
設立	昭和17年11月
資本金	1,720,500,000円
主な事業内容	ハンカチーフ、スカーフ、マフラー、エプロン、タオルおよび布帛製品の製造、販売ならびに輸出入／服飾雑貨の販売ならびに輸出入／化粧品、香水、石鹸、医薬品、医薬部外品の製造および販売ならびに輸出入／上記に付帯する一切の業務
事業所	本社／東京支店／大阪支店／福岡支店／札幌営業所／名古屋営業所 川辺今治センター グループ レインボーワールド株式会社／株式会社ソルティー／川辺（上海）商貿有限公司
役員 (平成27年6月26日現在)	代表取締役社長 吉田 久和 経営管理統括本部長 代表取締役専務 越智 康行 経営企画室長兼グループ会社統括本部長 常務取締役 高澤 秀彰 営業統括本部長兼百貨店本部長 常務取締役 稲子 健夫 チェーンストア本部長兼リテール本部長 取締役 安達 彰宏 フレグランス本部長 取締役 細見 研介 社外取締役 取締役 渡邊 省三 社外取締役 常勤監査役 齋藤 達夫 監査役 山崎 晴雄 監査役 洞 敬
従業員数	199人

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月末日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告（http://www.kawabe.co.jp） ただし、電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載する方法とします。
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）
郵便物送付先（連絡先）	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

株主ご優待について	
株主の皆様の日頃のご厚情にお応えするため、下記の要領により、株主ご優待の商品を贈らせていただきます。	
ご優待の商品	自社製品
権利の確定日	3月31日現在の株主
ご所有株式による区分と商品	① 1,000株以上ご所有の株主 小売値2,000円相当の自社製品 ② 3,000株以上ご所有の株主 小売値5,000円相当の自社製品 ③ 5,000株以上ご所有の株主 小売値7,000円相当の自社製品 ④ 10,000株以上ご所有の株主 小売値10,000円相当の自社製品

Online Shop

オンラインショップ



会員限定のお得な情報やポイントがご利用いただけます。是非ご来店ください。

<http://www.kawabe.co.jp>

株式情報（平成27年3月31日現在）		
発行可能株式総数	30,000,000株	
発行済株式総数	18,610,000株	
株主数	1,911名	
主要株主名	持株数	持株比率
一広株式会社	4,857千株	26.5%
伊藤忠商事株式会社	4,658千株	25.5%
川辺正二	708千株	3.8%
丸山三千夫	475千株	2.6%
川辺康子	420千株	2.3%
稲葉もと	300千株	1.6%
越智康行	198千株	1.0%
八木良三	185千株	1.0%
松本恒吉	180千株	0.9%
株式会社丸加	172千株	0.9%

(注) 持株比率は自己株式(342,583株)を控除して計算しております。



川辺株式会社

〒160-8403 東京都新宿区四谷四丁目16番3号
TEL：03-3352-7123 FAX：03-3352-2070

INTERMODE

KAWABE

Business Report

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで



ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当連結会計年度における我が国経済は、政府の景気対策である経済・金融政策の効果が見られつつある中、企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られました。一方、個人消費におきましては、消費税率引き上げや物価上昇を背景に生活必需品に対する購買意欲の冷え込みが続く等、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、消費税率引き上げ後の駆け込み需要の反動と大雨・台風・秋口の気温上昇等の気候的要因が影響し、主要販売先である百貨店及び大手GMSの服飾雑貨販売不振につながり、当社グループもマイナス基調で推移いたしました。

この様な状況の下にあって当社グループは、「川辺三ヵ年新中期経営計画2014」の初年度をスタートさせ、顧客第一主義を経営の根幹として、革新的な発想に則した企業活動を通じて、市場競争力の強化と新たな事業領域の拡大を促進し『コト提案型企業への変革と製造小売業を目指す』を新ビジョンとし、企業の継続的成長に努めてまいりました。

第71期の当社グループの対処すべき課題といたしまして、景気回復について不透明な状況が続くことが予想される消費環境におきまして、当社グループは、顧客第一主義を経営の根幹とし、新たな経営ビジョン『コト提案型企業への変革と製造小売業を目指す』を掲げて、企業価値向上に努めます。

身の回り品事業につきましては、コト提案ができる商品開発を行い、ハンカチーフのブランド戦略による市場占有率の向上を図り、売上拡大に努めます。

また、販路拡大策として、直営店舗の出店とTV通販・EC事業の販売強化の施策と連結会社等による新規取引先開拓（OEM事

連結財務データ

財務の状況	前期末 2014年3月31日現在	当期末 2015年3月31日現在
流動資産	7,634	8,139
固定資産	4,850	4,877
資産合計	12,485	13,016
流動負債	5,124	4,726
固定負債	1,493	1,871
負債合計	6,617	6,598
純資産	5,867	6,418
負債純資産合計	12,485	13,016

業)を積極的に行います。

フレグランス事業につきましては、ホールセール販売の売買益率改善に努め、収益向上を図り、黒字化を目指してまいります。

以上の取組みにより、当社グループは成長戦略を実現し企業価値の更なる向上に向け一層の努力をしております。

株主の皆様におかれましては、以上の諸事情をご賢察のうえ、今後とも、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
吉田 久和

経営成績の状況

	前期 2013年4月1日～ 2014年3月31日	当期 2014年4月1日～ 2015年3月31日
売上高	16,720	16,166
営業利益	508	319
経常利益	536	343
当期純利益	298	364

キャッシュ・フローの状況

	前期 2013年4月1日～ 2014年3月31日	当期 2014年4月1日～ 2015年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	434	439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△133	445
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260	△302
現金及び現金同等物の期末残高	611	1,194



NEW ARRIVAL



Love! 北欧 北欧の光と風をのせて…

kippis キップイスとは、フィンランド語で「乾杯」の意味。家族と、恋人と、そして自分自身に祝杯をあげる瞬間の最高の気分をイメージして、毎日の生活を元気にしてくれるデザインを北欧で活躍する3名のデザイナー（島塚絵里、レーナ・キノネン、ハンネレ・アイヤラ）陣のテキスタイルを使ってハンカチーフや雑貨で展開いたします。

MOOMIN タオルハンカチーフ、ミルチーフの他に、マスクケースやトートバッグ等新しいアイテムを取り揃えました。デザインは小説の挿し絵を中心とした、少しダークでシュールなイラストで今までとはひと味違った大人ムーミンをお届けします。



Re-mix me by INTERMODE

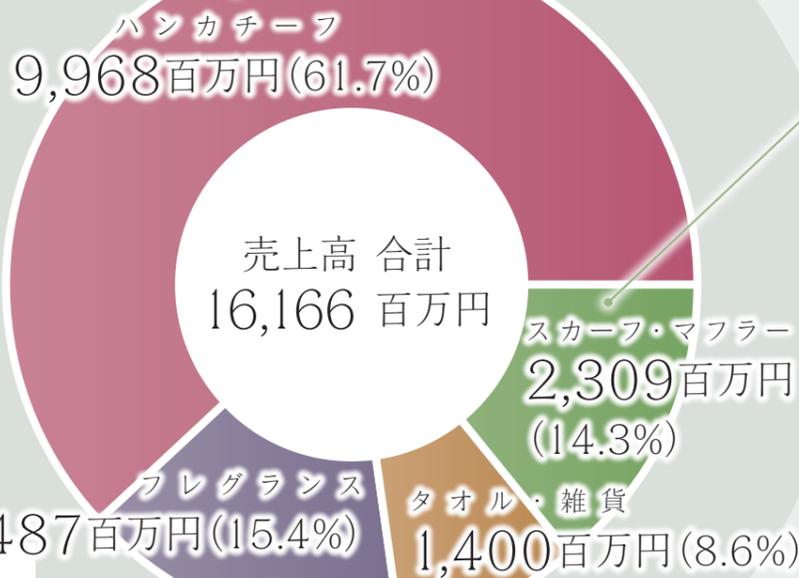
一枚一枚手を掛けて作られたストールは飽きずに長く愛用できる、とっておきの一枚かもしれません。眠っていたストックをリメイクして新しいデザインを楽しむ。布たちの出会いが素敵なストールに生まれ変わりました。日本人のモノを大事にするココロを一枚のストールに込めて Made in Japan の物づくりでお届けします。



フレグランス New Arrival

ピュアなホワイトコスモスの香りからはじまり優しいソウダリーへと続く、キュートさとセンシュアルを併せ持つ「プラダ キャンディ フロラール」が登場。プラダ パルフামの人気を牽引する香りになっています。ドナテッラ・ヴェルサーチが、究極のパワーと誘惑を香りで体現した「ヴェルサーチ エロス フェム」。人々を魅了する愛の神エロスからインスパイアされ、ヴェルサーチのDNAでもある神話のコードが随所に盛り込まれた、ゴールドがキーカラーのデザインボトルが印象的な商品です。

商品別 売上高



Handkerchief

外国人観光客の増加によるインバウンド需要から『ジバンシィ』等のブランドが、一部の都市圏百貨店において売上の大きな伸長が見られたものの、全国的に消費税引き上げの影響による買い控え傾向が長引いたことと、3月の繁忙期であるホワイトデー販売が低調に推移した影響により、主要販売先である地方百貨店及び量販店の店頭販売が鈍化した結果、売上は前年比93.4%となり低調に推移いたしました。

Scarf / Muffler

9月より販売を開始した桐島かれん氏プロデュースの新ブランド『ハウス・オブ・ロータス』を積極的に拡販し、同時にメディア戦略を実行した結果、同商品は順調に推移しましたが、暖冬の影響とクリアランスセール販売不振が重なり、前年比98.7%となりました。

Fragrance

当社の百貨店、直営店におけるフレグランス店頭販売が回復基調であり、前期に引き続き主力商品である『サルヴァトーレ フェラガモ』、『プラダ』、『フェンディ』等の売上が順調に推移したことやホールセール向けの販売増が牽引したことにより、売上は前年比102.8%と伸長いたしました。



Others

タオルケットなどのテレビ通販商材とGMSIにおけるスポーツブランドタオルが好調だったことにより、前年比108.7%と好調に推移いたしました。